



【MJPMレポート】

## 2024年度『クリスマスパレード』開催

～今年も、オフィス就業者・三菱地所グループ社員等全国9拠点約600名が参加し、まちに笑顔をお届け～

三菱地所プロパティマネジメント株式会社は、当社が運営管理を所管する物件が所在する拠点のうち、全国9拠点において、まちや施設に訪れる方々へのおもてなしを目的として、12月のホリデーシーズンに『クリスマスパレード』を開催しました。

本企画は ESG・SDGsを意識し、地域貢献活動を通じたまちづくりを推進する「ひとまちアンバサダー※1」の取り組みの一環として開催しており、2008年からスタートした丸の内エリア(大手町・丸の内・有楽町)では、本年度で16回目を迎え、また全国各拠点での実施においては、2021年度より取り組みを拡大し、4年目となり、今年度は全国9拠点約600名の参加による開催が実現しました。

丸の内エリアでは、エリア内に事務所を構える約39の企業、300人近い就業者がサンタのコスチュームへと姿を変え、クリスマスのプチギフトのプレゼントや街中での記念撮影のお手伝いを行う「クリーンアップ&練り歩き班」と、ジョギングをしながらごみ拾いをする「プロギング班」に分かれ、クリスマスムードの丸の内エリアを盛り上げました。

尚、当日は、間伐材を使用した木製オーナメントに加え、株式会社東京會館と株式会社日比谷花壇が結婚披露宴で飾り付けに用いた花を加工・再生し、新たな価値を生み出す「ネクストフラワープロジェクト」の一環として再生された押し花を、ポストカードへ加工した環境配慮型のプチギフトを配布しました。

また全国各地では、仙台・横浜・大阪・福岡・三田・四谷・静岡・名古屋の8拠点で開催し、三菱地所グループ社員やそのご家族、また、入居テナントの皆さまと共に、当社の所管物件や周辺地域のクリーンアップや草取り、ポイントセチアの配布等、各地にあった形で、お客様に快適にお過ごしいただけるよう、おもてなしを行いました。

今後も、当社では本企画をはじめとした、「ひとまちアンバサダー」の取り組みを通じて、まち・ビル・施設を利用される方々へのおもてなしとともに、ごみ問題や環境配慮など、私たちの生活に欠かすことができない SDGs について考え、実践する機会を創出し、活動を推進してまいります。



▲開催の様子(左:丸の内エリア 右上:仙台 右下:大阪)



▲横浜エリア(横浜ランドマークタワー・MARK IS みなとみらい)



▲四谷(コモレ四谷)



▲名古屋エリア(大名古屋ビルヂング)



▲静岡(MARK IS 静岡)



▲三田(三田国際ビル)



▲福岡(MARK IS 福岡ももち)



▲丸の内エリア



**ひとまちアンバサダーとは※1**

ひとまちアンバサダーは、“ひとへの想い”を通じて“まちに笑顔”を増やすために、三菱地所グループ各社が多様なステークホルダーの方々と持続可能な“まちづくり”を共創する取組です。街を支える関係者が一体となり、まちにお越しになるお客様にとって、快適に、そして気持ちよくお過ごしいただけるよう、道案内や写真撮影のお手伝い、まちのクリーンアップ(ゴミ拾い)、安全・安心に関する活動など様々な取り組みを行っています。HP: <https://www.mjpm.co.jp/company/sustainability.php>